

会 議 録

会議の名称	令和4年度第2回上尾市介護保険事業計画等推進委員会	
開催日時	令和5年2月20日(月) 午後1時30分から午後2時40分	
開催場所	Web会議	
議長(委員長・会長)氏名	伊波 潔	
出席者(委員)氏名	高橋 正一、轟 信一、長沢 純、藤村 作、湯本 千秋、 藤井 由実子、佐々木 陽介、高橋 由莉、杉浦 佑介、 相田 美枝子、嶋田 泰雄、大山 和俊、佐々木 好文	
欠席者(委員)氏名	細野 紀江子	
事務局(庶務担当)	畑健康福祉部次長、野崎高齢介護課長、木村主幹、 藤田副主幹、新井副主幹、武山主任、萩原主任、堀主事	
会 議 事 項	1 議 題	2 会議結果
	1 開会 2 議事 (1) 高齢者実態把握アンケート調査の経過報告について (2) 基盤整備計画の状況について 3 その他 4 閉会	別紙のとおり
議事の経過	別紙のとおり	傍聴者数 0名
会議資料	1 令和4年度第2回上尾市介護保険事業計画等推進委員会 次第 2 第9期上尾市介護保険事業計画等推進委員会委員名簿 3 (資料1) 第9期上尾市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定に係るアンケート調査(抄) 4 (資料2) 基盤整備計画の状況について	
議事のでん末・概要に相違なきことを証するため、ここに署名する。 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> 5年3月7日 </div> <div style="text-align: center;"> 会議録署名人の署名 <u>長沢 純</u> 会議録署名人に代わる者の署名 _____ (会議録署名人が欠けたときのみ) </div> </div>		

議事の経過

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>令和4年度第2回上尾市介護保険事業計画等推進委員会</p> <p>1. 開会 委員紹介 事務局紹介</p> <p>出席者報告 出席者14名。 委員の過半数が出席しているため会議が成立していることを報告。</p> <p>配布資料確認</p>
伊波委員長	<p>委員長 あいさつ</p> <p>2. 議事 会議録署名人の選任（会議録署名人 長沢 委員） 傍聴人確認（傍聴人 0人） 会議の公開・非公開の確認（公開）</p>
伊波委員長	<p>それでは議事に移ります。 なお、常時ビデオ開始としていただき、発言される委員の方は挙手または手上げボタンにてお願いいたします。発言をしていない間はミュート設定にご協力をお願いいたします。</p> <p>議事の一つ目、高齢者実態把握アンケート調査の経過報告について担当者から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(1) 高齢者実態把握アンケート調査の経過報告について （資料1）「第9期上尾市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定に係るアンケート調査（抄）」に基づき説明。</p>
伊波委員長	<p>ただいまの説明についてご質問、ご意見はございませんか。</p>
大山委員	<p>介護予防の取り組みについて、P7、問9-1では、「デイサービス等」、「スポーツジム等」、「身近な地域での自主的な活動」が挙げられておりますが、これらは重点プロジェクトにも入っている介護予防の基本的な方針と合致しているのでしょうか。基本的な介護予防対策を確認したいと思います。 介護予防はとても重要であるため、現在の取り組み状況や新しい施策について、本委員会において積極的にPRしてほしいと思います。</p>
事務局	<p>デイサービスやスポーツジム等については、市では手を出しにくい分野となりますが、いきいきクラブや通いの場などの身近な地域での自主的な活動については積極的に支援できるので、一昨年度より補助金制度を創設し、年間の実施回数により、5万円から10万円の補助金を交付しております。コロナ禍に始め</p>

	<p>た事業のため、当初は手を挙げる団体が少なかったのですが、現時点では約 70 団体に補助金を交付しております。来年度も更に力を入れて補助金制度を拡充していきたいと考えております。</p> <p>新しい施策については、自宅にこもるのではなく、外に出て運動機能や社会性を高める機会が増えるよう、脳に刺激を与え良いといわれている e スポーツに取り組むたいと思っており、大学教授等の専門家に講義をしていただき、親しんでいただくイベントの実施を考えております。通いの場につきましては、市の予算より理学療法士や作業療法士を派遣して、意識的に介護予防運動に取り組めるよう進めていきたいと思っております。</p>
大山委員	<p>町内では、月 2 回行われているアッピー元気体操が人気で、毎回 20 名程出席者がございますので、このような活動も広げてほしいと思います。</p>
轟委員	<p>P 9、問 21 において、7 割以上の方が認知症サポーターを「知らない」と回答しておりますが、どのように認知症サポーターの周知をしているのでしょうか。</p>
事務局	<p>認知症サポーターについては、「広報あげお」において年 2 回、サポーターの募集と併せて周知を図っております。また、各地域包括支援センター等にはチラシを設置しております。</p>
轟委員	<p>サポートを必要としている方が、認知症サポーターを知る手段はどのようなものがあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>「広報あげお」での周知のほか、全ての小学校、中学校の校長に対して「認知症サポーター養成講座」の受講を依頼し、実際に一部の小・中学生に対して実施しています。アンケート調査の結果踏まえて、今後の周知方法を工夫していきたいと思っております。</p>
伊波委員長	<p>その他にご意見・ご質問はございませんか。</p>
委員一同	<p>(意見・質問なし。)</p>
伊波委員長	<p>では、議事の二つ目、基盤整備計画の状況について説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(2) 基盤整備計画の状況について (資料 2)「基盤整備計画の状況について」に基づき説明。</p>
伊波委員長	<p>ただいまの説明についてご質問、ご意見はございませんか。</p>
大山委員	<p>施設系サービスについて、以前、特別養護老人ホームは 100 人待ちといった状況があったと思いますが、現在の待機者状況はどのようになっているのでしょうか。また、2025 年には団塊の世代の全ての方が 75 歳となり、介護施設への入所者数は増加することが考えられます。人材不足も懸念されますが、今後の見通しとして、施設の拡充等について教えてください。</p>
事務局	<p>特別養護老人ホームは埼玉県が指定しております。埼玉県が実施した調査結果では、令和 3 年 10 月 1 日現在、特別養護老人ホームに「すぐに入りたい」と</p>

	<p>回答した方が 296 人、内在宅の方は 148 人となっております。上尾市の令和 3 年度実績は 138 床、令和 4 年度実績が 100 床となっておりますが、埼玉県の令和 4 年度の調査結果が入手でき次第、またお知らせしたいと思います。</p> <p>今後の施設の整備予測について、現時点で具体的な数字はお示しできませんが、来年度、施設に対して市の独自調査を行い、ニーズを把握したうえで、本委員会において検討していきたいと思っております。</p>
伊波委員長	今後、2040 年問題も控えているため、ご協力をよろしくお願いいたします。
杉浦委員	特別養護老人ホームの増床と新設の予定があるようですが、ユニット型なのか、従来型なのかを教えてください。
事務局	3 施設ともユニット型となります。上尾市は、ユニット型、従来型の制限を設けておらず、その条件のもとユニット型が採択されております。
杉浦委員	費用負担の面などから、ユニット型では入所できない方が増えている印象があります。埼玉県は、条例により従来型の設置が可能となっているため、新たに整備するのであれば、ニーズに沿った対応が検討できると良いと思いました。
伊波委員長	その他にご意見・ご質問はございませんか。
委員一同	(意見・質問なし。)
伊波委員長	それでは、以上で議事を全て終了しましたので、議長の任を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。
事務局	<p>3. その他</p> <p>続いて、次第 3 その他について、説明をお願いします。</p>
事務局	令和 5 年度は、3 回から 4 回の委員会開催を予定しております。次回の委員会は日時決定次第、皆様に連絡いたします。よろしくお願いいたします。
事務局	ただいまの説明について質疑、意見等はございますか。
委員一同	(意見・質問なし。)
事務局	最後に閉会に当たりまして、高橋副委員長にご挨拶をいただきたいと思います。高橋副委員長、よろしくお願いいたします。
高橋副委員長	副委員長 あいさつ
事務局	<p>4. 閉会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>